

担当医師



担当看護師



経過 月日 処置	入院日 (/)	検査前日 (/)	検査当日		退院日 (/)
			(検査前)	(検査後)	
		穿刺部周囲(両足のつけ根)の除毛をします。 両足の甲に印を付けます。	検査後ベッド上での排泄となるため、検査前に膀胱留置カテーテルを挿入します。	排便時にはベッドの上で簡易便器を使用します。	朝、医師が診察を行います。
	血液検査・尿検査・心電図・レントゲンの検査があります。			検査後に何度か穿刺部位が出血していないか、足の甲の脈が触れているか観察させていただきます。 検査前・検査後・検査1時間後・検査2時間後、3時間後に体温・血圧・脈拍・症状観察をします。	
	普段内服しているお薬を確認します。		朝に服用が必要なお薬を看護師がお持ちします。	検査後、内服薬の再開については看護師よりお伝えします。	
			検査室に行く前に、点滴を開始します。	医師の診察後に、点滴の針を抜きます。	
	制限はありません。 →			検査後()時間後まで、ベッド上で過ごしていただきます。 体は仰向けで、穿刺した足を伸ばした状態で過ごして頂きます。 長時間の安静になりますので、「足を曲げてしまいそう」「腰が痛くなったら」など、不安なことがありましたら看護師にご相談ください。	
	入浴またはシャワー浴ができます。			医師の診察後に入浴の許可が出ます。	
		夕食後(夜9時以降)の食事、0時以降の飲水は禁止です。	検査に呼ばれる時間によって、食事の制限がありますので、その都度説明させていただきます。	検査後、ベッドで横になったまま食事をする可能性があります。その際は横になったままでも食べられる食事が出ます。	
	入院生活についての説明を行います。	検査の説明をします。 	検査室へ行く前に、眼鏡・コンタクトレンズ・入れ歯・時計・アクセサリーなどの貴金属類はすべて外します。 お化粧品やマニキュアなどは外してください。 貴重品は貴重品入れに入れてご家族か看護師に預けて下さい。		退院時に次回の予約票と診察券をお渡しします。
	検査の同意書をお預かりします。 T字帯を御準備ください。 (地下一階の売店にあります)		検査に行く前に、検査着に着替えます。 検査室へはベッドに寝たまま移動します。	ベッドに寝たままお部屋へ戻ります。安静時間が終わりましたら、普段のパジャマに着替えることが出来ます。 何か不安な事や心配なことがあったらすぐに看護師へ伝えて下さい。	

上記のスケジュールにそっての入院生活になる予定です。予定は変更になる場合があります。ご不明な点は遠慮なくお尋ねください。

注)1 病名等は現時点で考えられるものであり、今後検査等の結果で変わることがあります。

注)2 入院期間については、現時点で予想されるものです。

聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 5階南病棟

2018年1月修正